

提出 順番	No. 5	平成28年 6月 2日 午前・ <u>午後</u> 2時50分受領
----------	----------	--------------------------------------

平成28年6月2日

幕別町議会議長 芳滝 仁 様

幕別町議会議員 岡本 眞利子 

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨
1. 食品ロス削減に向けての取組みについて	<p>日本の食糧自給率は約4割にとどまるが、一方では食べられるのに捨てられる食品ロスは、年間約642万トンと推計される。また、食品ロス削減は、国連の「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に掲げられた国際的な重要課題でもある。さらに、食品ロス削減は、食品事業社、消費者、行政それぞれにメリットがある。</p> <p>過剰生産の抑制により、物流コストの削減や廃棄コストの削減、食費の軽減、焼却時のCO2削減による環境負担の軽減にもつながる。</p> <p>すでに先進的な自治体では、さまざまな食品ロス対策が行われている。宴会の食べ残しを減らすため、乾杯後の30分と終了前の10分は自席で食事を楽しむ「30・10運動」を進めている。また、NPOの活動として消費期限が迫った食品を引き取り、生活困窮者へ無償提供する「フードバンク」が有名である。</p> <p>そこで以下の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none">① 国民運動として、消費者の意識向上などに町をあげての取り組みが必要と考えるが。② 食品ロス削減に向けた削減目標や基本計画等の策定の考えは。③ 食品を生活困窮者や児童養護施設など必要としている人に届ける「フードバンク事業」の取り組みは。④ 学校施設において、学校給食や食育、環境教育などを通して、食品ロス削減のための啓発を勧めるべきであ

<p>2. 教職員住宅の現状と今後のあり方について</p>	<p>ると考えるが。</p> <p>教職員住宅の老朽化が進み需要が減少している状況で、毎年修繕工事が行われている。</p> <p>現状の建物は町の景観という観点からも好ましいものではなく、防犯上も危惧されている。</p> <p>そこで以下の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none">① 平成28年度中に今後の整備方針を示すとのことであるが、進捗状況は。② 将来を見据えて、地域事情を踏まえた必要戸数の検討は。③ 入居者のいない教職員住宅の利活用の考えは。
-------------------------------	---

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。